

寺院：宮城県第19教区第163番普門寺
 住所：宮城県亘理郡山元町山寺字浜163

寺院の被害	<ul style="list-style-type: none"> 津波により、本堂、庫裡、その他の建物が全壊した。 境内の土木構造物にも被害が生じている。
寺院の現状	<ul style="list-style-type: none"> 震災前は夫婦で生活していたが、震災後は住職だけが寺院で生活している。 檀信徒の離散や経済的問題、先の見通しが立たないことを心配しており、精神的肉体的疲労を抱えている。 震災後、おてら災害ボランティアセンター「テラセン」を立ち上げ、寺院と地域の復旧に従事している。
檀信徒の現状	<ul style="list-style-type: none"> 震災で自宅に住めなくなり避難を強いられている檀信徒がいる。転居先が広範囲であることから、居住先は8割程度しか把握できていない。 複数の離檀がある。
地域の現状	—
復興の状況	<ul style="list-style-type: none"> 復旧の目途は立っており、7割程度進んでいる。3年以内の復旧完了を予定している。

(H25.8.19現在)



(撮影H25.11.14)